

	理科	学年	第1学年
--	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
身近な物理現象	25	問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、光、音、力の規則性や関係性を身に付ける。	光と音、力のはたらきを理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、光の反射や屈折、凸レンズの働き、音の性質、力の働きの規則性や関係性を見だし表現している。	身近な物理現象に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
身の回りの物質	30	問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性や関係性を身に付ける。	物質のすがた、水溶液、状態変化を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質や状態変化における規則性や関係性を見だし表現している。	身の回りの物質に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
いろいろな生物とその共通点	25	問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、生物の共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための基準を身に付ける。	生物の観察と分類の仕方、生物の体の共通点と相違点を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	観察、実験などを通して、共通点や相違点を見いだすとともに、生物を分類するための観点や基準を見だして表現している。	いろいろな生物とその共通点に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返るなど、科学的に探究しようとしている。
大地の成り立ちと変化	25	問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性、地下のマグマと火山の形との関係性を身に付ける。	身近な地形や地層、岩石の観察、地層の重なりと過去の様子、火山と地震、自然の恵みと火山災害・地震災害を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	地層の重なり方や広がり方の規則性、地下のマグマの性質と火山の形との関係性などを見だして表現している。	大地の成り立ちと変化について事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返るなど、科学的に探究しようとしている。